

本製品に関するお問い合わせ先

株式会社フジファインズ

お客様相談室：☎ 0120-374-932 受付時間 月～金(祝日を除く) 10:00am- 5:00pm

Fuji Fines

製造元:株式会社フジファインズ

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-7-2 ウインズビル8F

TEL / 0120-374-932

http://www.fuji-fines.co.jp

保証書

保証書は、よくお読みのうえ、購入証明書と共に大切に保管してください。
保証期間はご購入日より 1年間です。

名称・型番	オゾン除菌加湿器【OY-FF90-A】	
お客様	ふりがな	電話番号
	お名前	()
	ご住所 〒 -	—
取扱販売店名・住所・電話番号		印
保証期間	購入日 年 月 日(本体は1年間 ただし消耗品は除く)	
販売元	株式会社フジファインズ	
製造番号		

【無料修理規定】

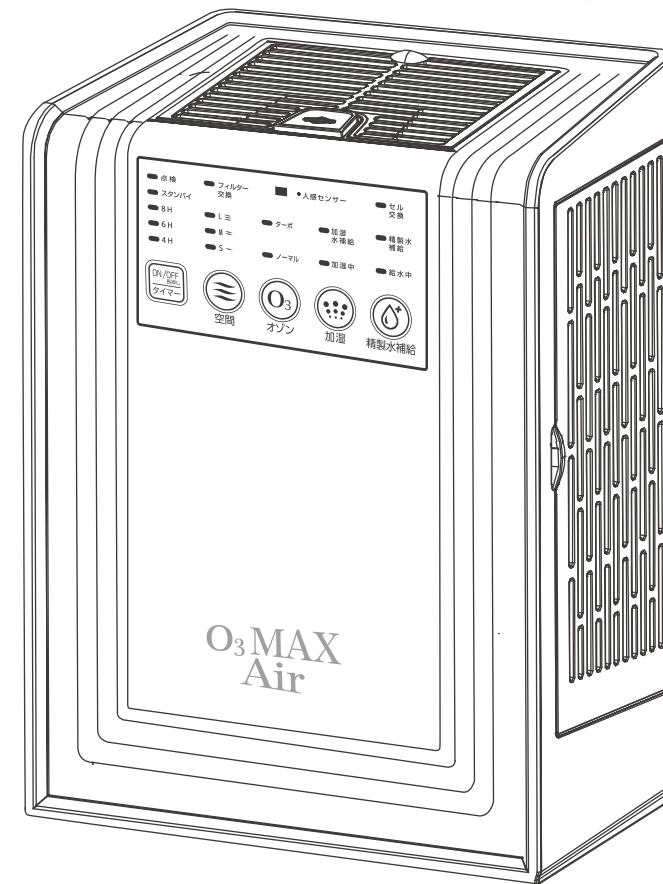
- 取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、ご購入の販売店が無料修理いたします。販売店にお問合せください。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、ご購入の販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。製品のある場所以外での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受ける場合があります。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷
 - お買上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷
 - 火災、公害、異常電圧及び地震・落雷・風水害その他天変地変など、外部に原因がある故障・損傷
 - 消耗部品の交換
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しません。大切に保管してください。

※保証書にご記入いただいた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために使用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は保証期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などにつきまして、おわかりにならない場合は、ご購入の販売店にお問合せください。

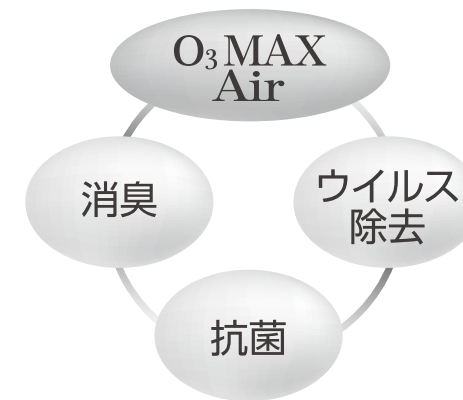
Fuji Fines

**オゾン除菌加湿器
【OY-FF90-A】**

取扱説明書



安心安全な
衛生対策を



O₃ MAX Air

壁掛け対応

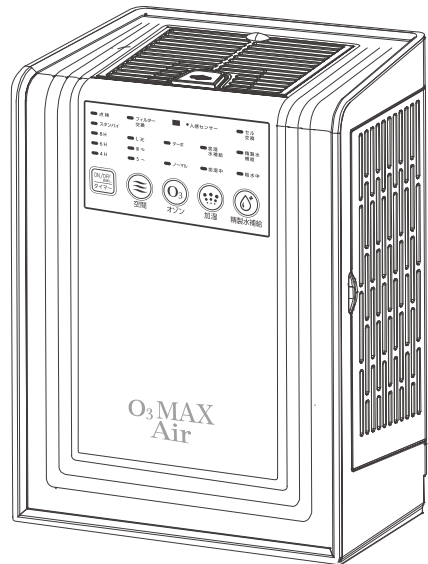
目次

- はじめに P2
- 安全上の注意 P3~P5
- 各部名称 P6~P7
- O₃MAX Airの特徴 P8
- 使用前の準備 P8~P9
- 使用方法 P10~P11
- メンテナンス P12~P14
- トラブルシューティング P15
- 仕様 P15
- 保証書 / 無料修理規定 P16

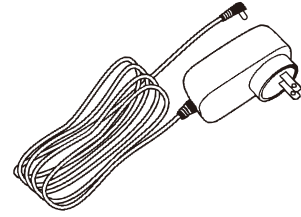
同梱品の確認

下記①～⑥が入っているか確認してください。

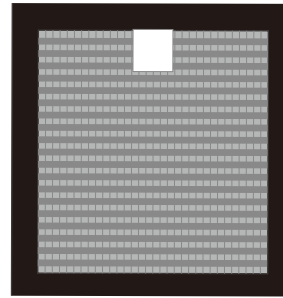
①本体



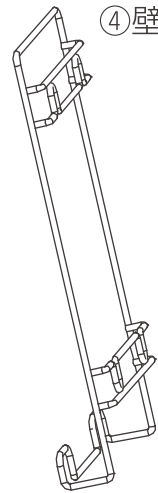
②専用 AC アダプタ



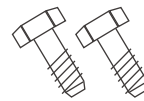
③エアフィルター



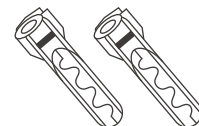
④壁掛けフック



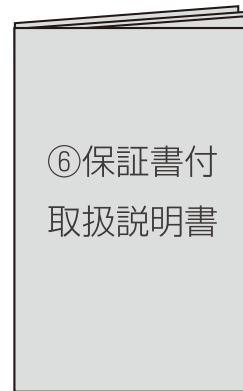
⑤フック用ネジ 2 個



アンカーネジ 2 個



⑥保証書付
取扱説明書



1. はじめに

この度は、本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
本製品を安心してお使いいただくため、取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使い下さい。

- この取扱説明書については、予告なく変更することがあります。
- 製品改良の為、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

免責事項（保証内容につきましては、保証書面をご参照ください。）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証が全てであり、それ以外は一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。

2. 安全上の注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定される危害の程度

注意 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定される、または物的損害*3の発生が想定される危害・損害の程度

- *1 重傷：失明、けが、やけど(高温・低温・化学)感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するもの
- *2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電など
- *3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害など





⊘ 製品の取扱いにおいて、「してはいけないこと」を表しています。 ⊚ 製品の取扱いにおいて、「しなければいけないこと」を表しています。


警告

- 換気のできない場所では使用しないでください。
- 本製品の適用想定空間は 8 ～ 32 畳程度です。ご使用になる部屋の広さを確認し設置してください。適用空間以下では使用しないでください。誤った空間で使用すると、人体やペットへの危害、財産などへ損害を与える可能性があります。
- お子様の手の届かないところで使用、保管してください。感電やけがの原因になります。
- ペット及び植物のある環境で使用する際は、ご注意ください。
- さびやすい品物、天然ゴムなどはオゾンに触れると劣化しやすいので、ご注意ください。
- オゾン特有のにおいが気になる方、使用中に頭痛など体調に変化を感じた場合は、使用を中止し、換気を行なってください。また医師に相談してください。
- 喘息などの既往症のある方は使用に際し、医師に相談してください。
- 吹出口から前方 0.8～1.5m、左右 0.5m 以上離れて、その範囲内に物などを置かずにご使用ください。
- 油煙やほこりの多い場所では使用しないでください。発火や発煙の原因となります。
- 密閉した室内で長時間連続して使用するときは換気に十分気を付けてください。
- ペット及び植物に直接風が当たらないようにしてください。
- 乳幼児のいる室内での長時間のご使用は換気に注意し、直接風が当たらないようにしてください。



警告

- **異常・故障について**
 - 直ちに使用を中止し、コンセントから AC アダプタを抜いてください。
 - 本製品から煙、異臭、異音がある場合、異物が内部に入った場合はすぐに使用を中止し、AC アダプタを抜いてください。そのまま使用すると、発煙、発火、感電、火災などの原因となります。
- **本体・AC アダプタは**
 - 修理、改造、分解をしないでください。
 - 火災、感電、けがの原因となります。
- **水に濡らさないでください。**
 - 水につけたり、水をかけたりしないでください。感電や火災の原因となります。
- **落下時、破損時はただちに使用を中止してください。**
 - そのまま使用すると、発熱、発火、感電、火災、けがの原因となります。
- **お子様の手の届かないところで使用・保管してください**
 - 感電やけがの原因となります。

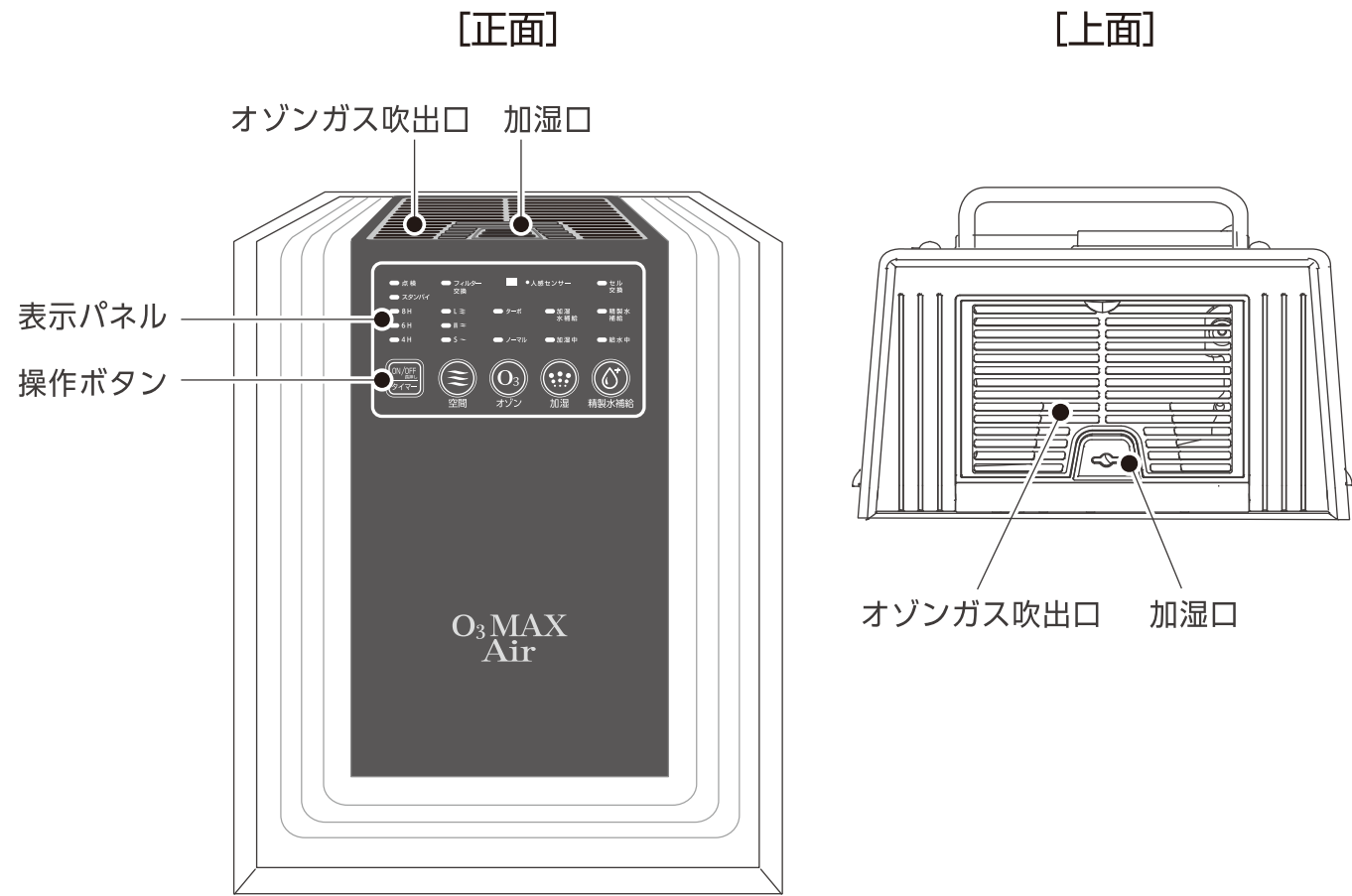
 <ul style="list-style-type: none"> ●本体・ACアダプタは <ul style="list-style-type: none"> •火の中に入れてください。 火中に投入したり、加熱したりしないでください。火災、破裂、ケガの原因となります。 •冷蔵庫の中に入れてください。 故障の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> •濡れた手で使用しないでください。 発熱、感電、故障の原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ●本体は <ul style="list-style-type: none"> •電源は専用ACアダプタ以外使用しないでください。 他の電源を使用すると、発熱、発火、故障、けがの原因となります。 •吹出口や吸気口から内部に飲料水、たばこの灰、燃えやすいものなどを入れてください。 感電や火災の原因となります。 •吹出口や吸気口は手や物で覆わないでください。 感電や故障の原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタは <ul style="list-style-type: none"> •指定された電源電圧で、ご使用ください。 感電や火災の原因となります。本製品のACアダプタの入力電源はAC100～240Vです。 •ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。 熱がこもりケースが変形し、火災や感電の原因となります。 •傷がついたACアダプタは使用しないでください。 感電や火災の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> •ACアダプタはしっかりと確実に差し込んでください。 差し込みが不十分のまま使用すると、感電や火災の原因となります。
<ul style="list-style-type: none"> ●設置・使用について <ul style="list-style-type: none"> •換気のできない場所では使用しないでください。 •適用空間の目安より、狭い空間では使用しないでください。 •吹出口から前方0.8～1.5m、左右0.5m以上離れて、その範囲内に物などを置かないでください。 誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産などへの損害を与える可能性があります。 •油煙やほこりが多い場所では使用しないでください。 発火や発煙の原因となります。 •壁掛け設置の際には、金具等に指をはさまないようにご注意ください。 •取り付ける壁面は十分な強度があることを確認してください。(壁に補強材の入っている部分に取り付けてください。) •取り付け時、落下によるけがや破損の原因となります。 •取り付け部品の改造・変更を行わないでください。落下によるけがや破損の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> •本機は屋内での使用を目的としている為、屋外では使用しないでください。 •水がかかる恐れのある場所では使用しないでください。
<ul style="list-style-type: none"> ●メンテナンス <ul style="list-style-type: none"> •メンテナンスの際は、必ず電源を切り、ACアダプタを抜いてください。 感電や火災の原因となります。

 <ul style="list-style-type: none"> •定期的にACアダプタに付着したゴミやほこりを取り除いてください。 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 •長期間使用しないときは、必ずACアダプタを抜いてください。 長期間使用しない場合は、電源を抜いてください。感電、漏電火災の原因となります。
--

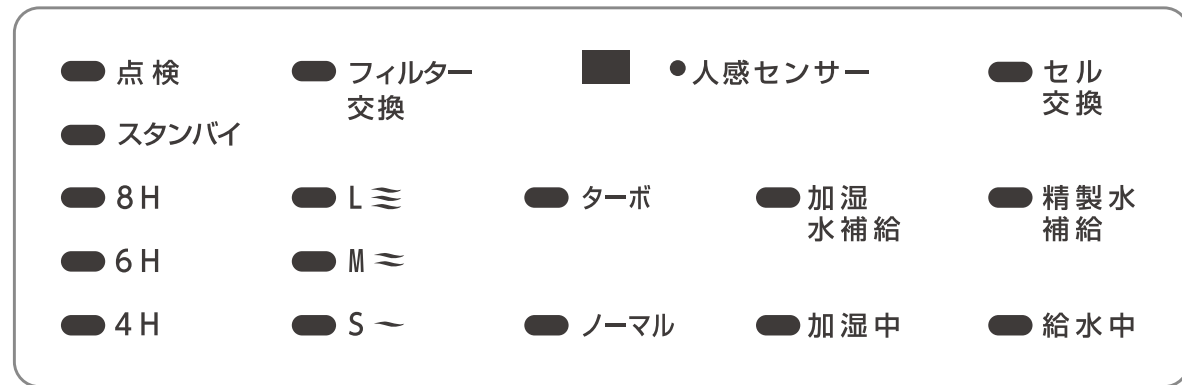
⚠ 注意

 <ul style="list-style-type: none"> •直接日光があたる場所や異常に温度が高くなる場所に置かないでください。 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。 閉め切った自動車内や直射日光があたる場所、ストーブなど暖房器具の近くには置かないでください。 •本機は平らで丈夫な場所、または丈夫な壁に設置してください。 ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に設置しないでください。 落下したり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。 •ほこりの多い場所に置かないでください。 感電や火災の原因となります。 •移動させるとき、持ち運ぶときは本体を横にしないでください。
 <ul style="list-style-type: none"> •適切な水を使用してください。 本機はろ過機能等は備わっておりません。井戸水などを使用しないでください。 •加湿用水は水道水をご使用下さい。 •オゾン発生用水は必ず精製水もしくは蒸留水をご使用ください。故障の原因となります。 •加湿水タンク内は清潔に保ち、水道水を補給してください。 •3日以上長期間使用しない場合は、加湿水タンクの水を捨て、加湿水タンク内を空にしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ●メンテナンス <ul style="list-style-type: none"> •薬品を使用しないでください。 本体はベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。また、接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。 •本体を水洗いしないでください。故障の原因となります。 本体が汚れた場合は中性洗剤や水を含ませた布で汚れを落とし、柔らかい布で拭いてください。

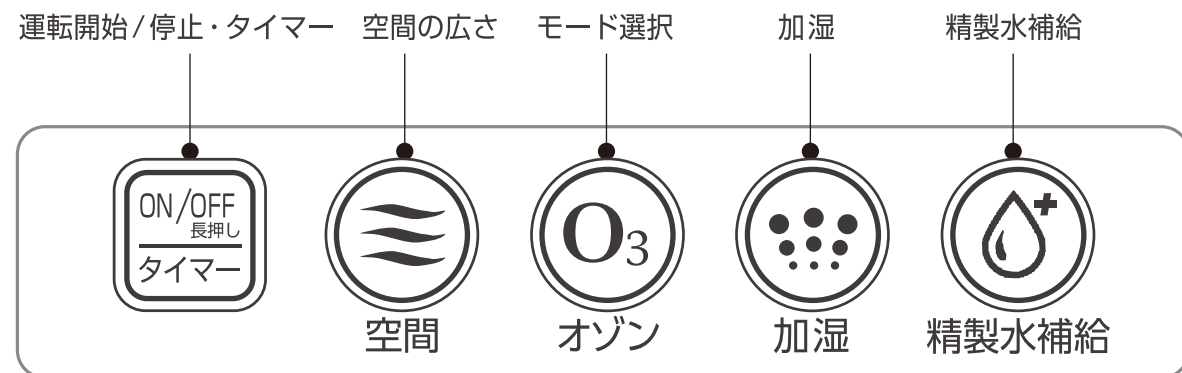
3. 各部名称



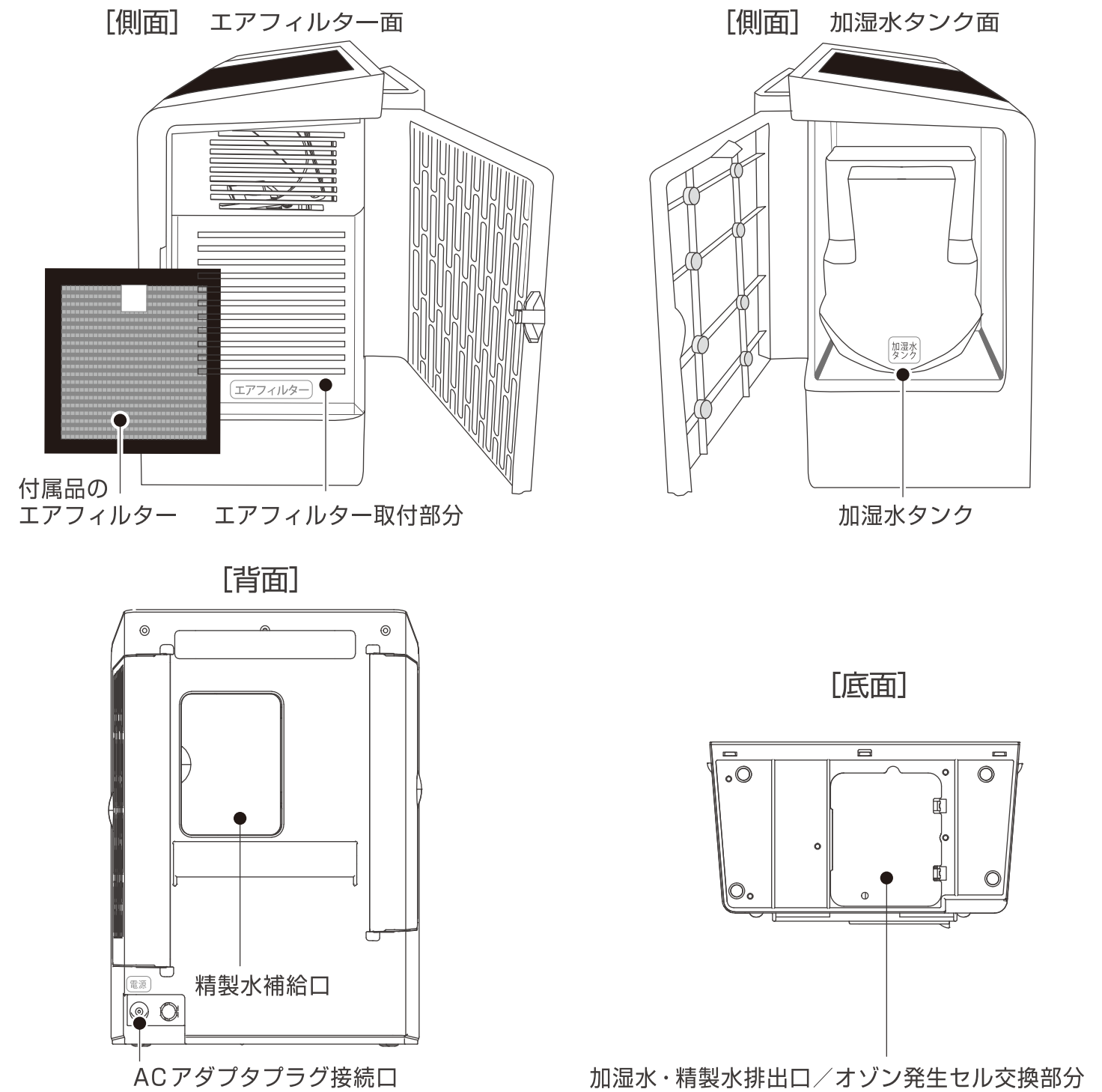
表示パネル



操作ボタン



3. 各部名称



ご使用にあたっての注意

- オゾン特有のにおいがすることがありますが、異常ではありません。使用中に頭痛など体調に変化を感じた場合は、すぐに使用を中止し換気を行なってください。
- その他、注意事項については、取扱説明書の記載を必ずご確認ください。

表 1

オゾン濃度(ppm)	影響
0.01~0.02	多少のオゾン臭を感じる
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度(環境省)
0.1	明らかなオゾン臭を感じる(鼻や喉に刺激) 労働環境における許容濃度(日本産業衛生学会)

4. O₃ MAX Airの機能特徴

ご使用状況や環境によりモードの選択が可能です。

※オゾン発生中は、本体上部加湿口の青色LEDが点灯します。青色LEDのみ消灯することはできません。

人がいる部屋での除菌・消臭 **ノーマルモード**
(人がいる環境で使用)

空間除菌機能
加湿機能

+

適切なオゾン濃度に
コントロール

安全な範囲内の濃度をキープして除菌ができるよう、低濃度運転を行います。

無人の部屋での高濃度オゾン除菌 **ターボモード**
(無人の部屋のみで使用)

空間除菌機能
加湿機能

+

高濃度オゾン発生機能

タイマー時間前半にオゾン発生を行い、後半は空間内の気体を循環し、タイマー終了後には安全な濃度まで低下させます。

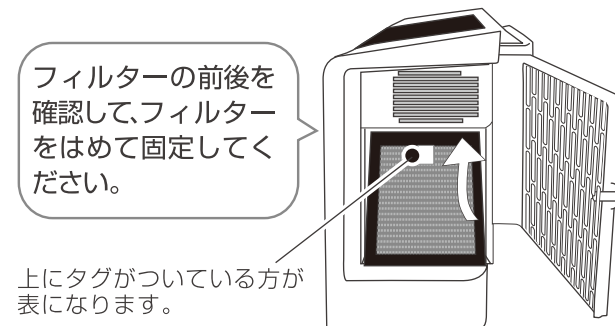
⚠️ 絶対に室内に人がいない状況および、入室しない時間帯で余裕をもって設定してください。ターボモード稼働中は高濃度オゾンが発生しますので、入室しないでください。
※タイマー終了後、入室時に強いオゾンのにおいがした場合は、換気を行ってください。

安全にご使用いただくために▶壁掛けおよび机や棚の上など固く平らな場所に設置してお使いください。

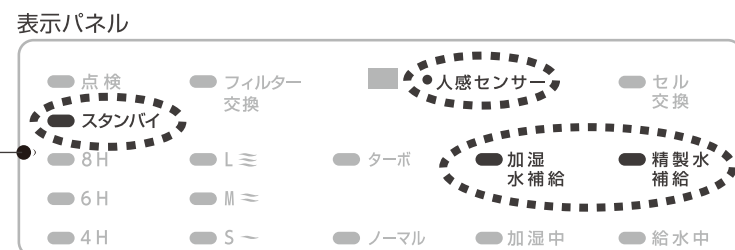
5. 使用前の準備

⚠️ 注意 購入後初回使用時、本機の構造上30分間オゾン生成の準備をし、稼働30分を過ぎたのちオゾン生成を開始します。
※本機は出荷最終検査時、水を使った検査がございます。出荷前に乾燥させた状態で出荷致しておりますが、場合により本体内の管路等に水滴が残る場合がございます。

- ① 本機を箱から取り出し、機器左側にある加湿水タンクを固定している緩衝材を取り出してください。
- ② 機器右側にエアフィルターを取り付けてください。
- ③ 精製水もしくは蒸留水を200ml～250ml準備してください。
- ④ ACアダプタジャックに専用ACアダプタのプラグを接続してください。



初めて使用する際、電源コードをコンセントに挿すと、表示パネルの加湿水補給・精製水補給・人感センサー・スタンバイランプが点灯します。加湿水と精製水を補給してください。



5. 使用前の準備

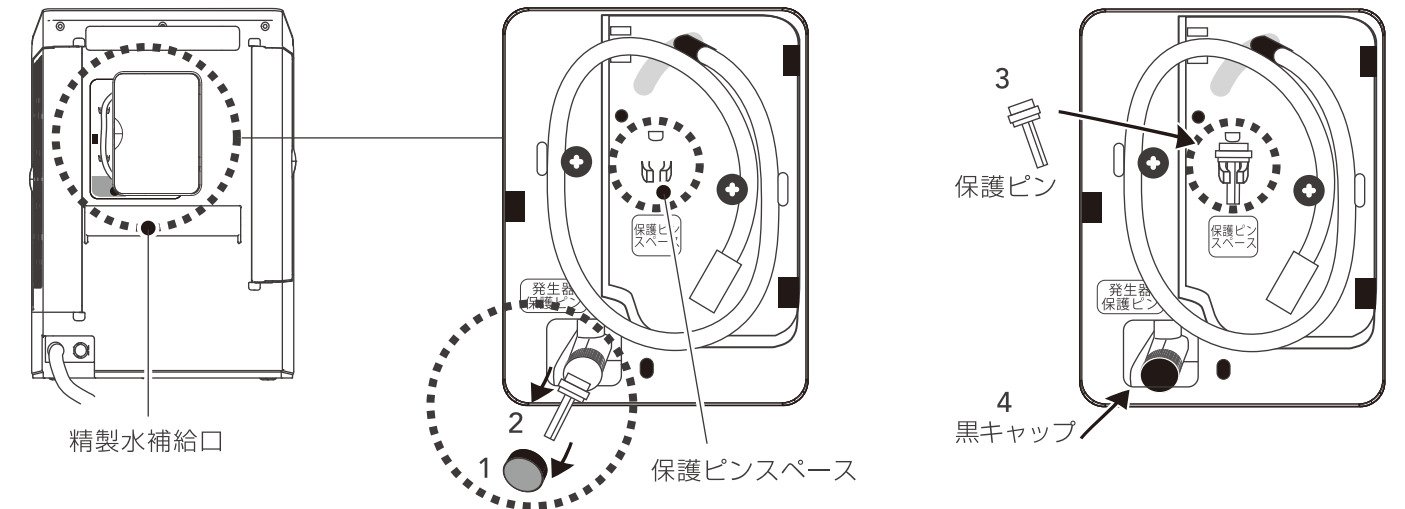
⑤ 精製水を補給する (精製水もしくは蒸留水を200ml~250ml準備してください。)

必ず精製水もしくは蒸留水をご使用ください。故障の原因となります。

本体背面の精製水補給口のフタを開けてください。

1. 下部の黒キャップを取り外し、
2. 発生器保護ピンを抜いてください。

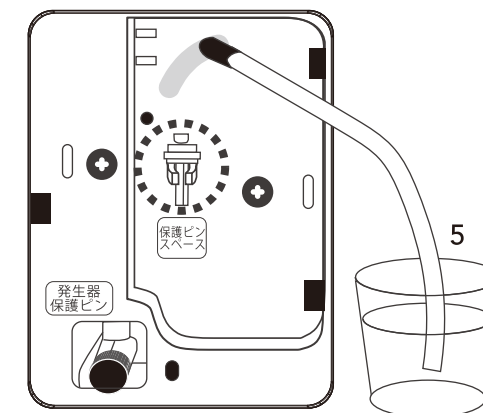
3. 保護ピンは保護ピンスペースに設置し、
4. 黒キャップを元の位置に戻してください。



5. 精製水補給チューブを取りだし、先端のキャップを外してからチューブを精製水の中へ入れます。

6. パネル上の「精製水補給」ボタンを2秒押します。ピーと鳴りモーターが作動し、自動で精製水の補給を開始します。補給中は一度、ピーと鳴ります。

7. 補給完了後、再度ピーと鳴り精製水補給ランプは消灯します。
8. 保護ピンは保護ピンスペースに設置したままご使用ください。チューブ先端のキャップをしめ、所定の位置に戻した後、フタを閉めてください。



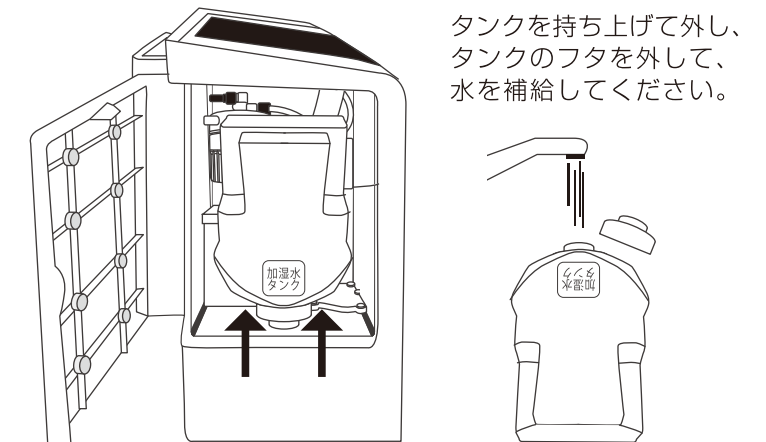
「精製水」もしくは「蒸留水」を使用してください。精製水は1日8時間使用で約1か月に1回補給が必要です。

⚠️ 通常は保護ピンスペースに保護ピンを置いたまま使いますが、輸送や移動の際は、左下の黒キャップを外し、保護ピンを差し込み黒キャップをしてください

⑥ 加湿水を補給をする

左フタ内にある加湿水タンクに水道水を約1200ml入れてください。加湿水が行き渡るとピーと鳴り加湿水補給ランプが消灯し、使用可能となります。

加湿水は「水道水」を使用してください。加湿水は約8時間使用につき補給が必要です。



タンクを持ち上げて外し、タンクのフタを外して、水を補給してください。

6. 使用方法

ノーマルモード

ノーマルモードではタイマー設定時間を途中で変更出来ません。

「ON/OFF」ボタンをタッチすると、初期設定の空間サイズS・タイマー 4時間のノーマルモードで運転が開始されます。その際、本体上部の加湿口が青色LEDに点灯します。

● 点検 ● フィルター交換 ● 人感センサー ● セル交換

● スタンバイ ● 8H ● 6H ● 4H ● L≡ ● M≡ ● S~ ● ターボ ● ノーマル ● 加湿水補給 ● 加湿中 ● 加湿 ● 加湿水補給 ● 精製水補給 ● 給水中

ON/OFF 長押し タイマー

空間 オゾン 加湿 精製水補給

運転時間や空間の広さを
変更したい場合は、各ボタンを
押してください。

● 8H ● L≡ ● 6H ● M≡ ● 4H ● S~

ON/OFF 長押し タイマー

空間の広さ

安全面を考え、お子様が操作しづらいようにスイッチの
タッチ反応時間を、やや長めに設定しております。

安全な範囲内の濃度をキープして除菌をします。

! 安全な濃度帯で使用できるよう設計しておりますが、においが強いと感じた場合は使用を中止し、
換気を行ってください。

運転を停止する

「ON/OFF」ボタンを2秒押しと、ピーピーと鳴り、
スタンバイLEDが点灯し、運転を停止します。



加湿機能を使用する

運転開始後、さらに加湿が必要な場合は、
「加湿」ボタンを押すことで加湿が開始されます。

加湿機能を停止する時は

再度「加湿」ボタンを押すと停止します

加湿

- 加湿のみの運転はできません。
- タンクの水がなくなると加湿は停止しますが、オゾン発生運転は続けます。

加湿水補給

加湿中

加湿

加湿水補給ランプが点灯して給水をお知らせします。

加湿水タンクの補給→P9

加湿水補給のお知らせ

加湿運転をする

6. 使用方法

ターボモード

ターボモードでは設定空間毎のタイマー変更は出来ません。

ターボモードは無人状態での使用モードとなります。
必ず人がいない状態で使用してください。

- 「ON/OFF」ボタンをタッチして運転開始した後、「空間」ボタンのS/M/Lから選択します。



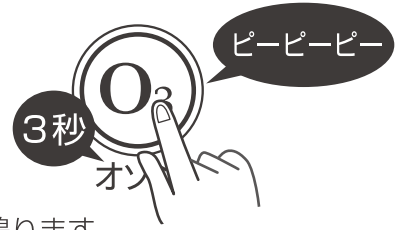
空間の広さを選択すると自動的に
タイマー設定が指定されます。
タイマー設定は、余裕をもった時間を
設定してください。

! ターボモード使用時は、
実際の空間サイズ以上の
選択をしないでください。

空間表示	空間の広さの目安	タイマー
S	おおよそ8畳	4H
M	おおよそ16畳	6H
L	おおよそ32畳	8H

- ターボモードを使用する際は、「オゾン」ボタンを3秒以上長押ししてください。
- 3回「ピーピーピー」と鳴り、ターボランプが点灯し開始されます。

ターボモードを開始した際は速やかに部屋を退出してください。
安全に考慮し、万が一入室された場合、人感センサーが作動し、自動的に稼働を停止します。
再度、起動する際は、「ON/OFF」ボタン操作を行ってください。



- ターボモードを選択すると、安全のため、10分毎に「ピーピーピー」と警告音が鳴ります。
本警告音はキャンセルできません。

- 設定時間の半分の時間はオゾン発生を行い、残りの時間はオゾン発生を停止し、空間内の気体を循環させ、
最終的にタイマー終了時点で空間内へ進入可能な濃度まで低下させる設定となっております。

タイマー終了後は入室可能な濃度まで低下するよう設計されておりますが、
においが強い等感じた場合は換気を行ってください。

! 絶対に室内に人がいない状況および、入室しない時間帯で余裕をもって設定してください。
ターボモード稼働中は高濃度オゾンが発生しますので、入室しないでください。

人感センサーについて

運転開始5分後から、人感センサーが稼働します。運転中に人感センサーが感知すると、
表示パネル上の赤ランプが点滅して機器が停止し、スタンバイLEDが点灯します。
再度、起動する際は、「ON/OFF」ボタン操作を行ってください。

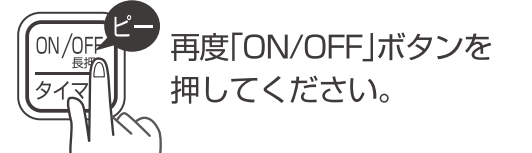
● 点検 ● フィルター交換 ● 人感センサー ● セル交換

● スタンバイ ● 8H ● 6H ● 4H ● L≡ ● M≡ ● S~ ● ターボ ● ノーマル ● 加湿水補給 ● 加湿中 ● 加湿 ● 加湿水補給 ● 精製水補給 ● 給水中

ON/OFF 長押し タイマー

空間 オゾン 加湿 精製水補給

再び起動する



人感センサーをオフにする



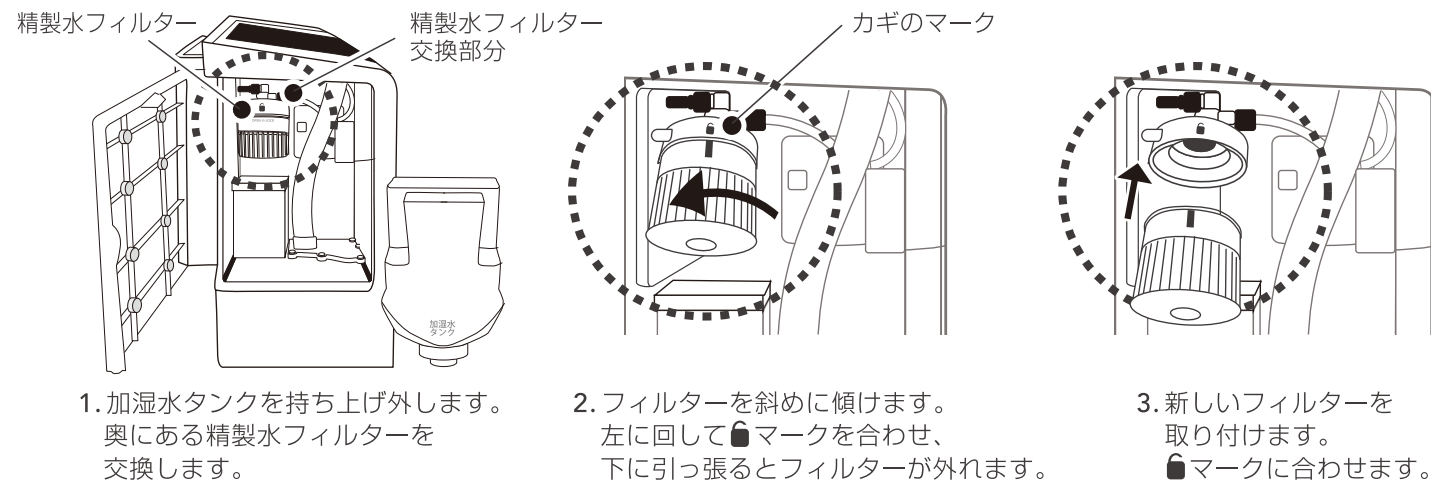
7-①. メンテナンス / 精製水フィルター交換・エアフィルター交換

① フィルターランプが点灯したら、運転を停止し、精製水フィルターとエアフィルターを同時に交換をしてください。

※必ず、精製水フィルターとエアフィルターは同時に交換してください。
※消耗品の購入およびお問い合わせにつきましては、販売代理店様へお問い合わせください。

■ 精製水フィルターの交換 **本機の性能を維持するために必要です。**

本機の性能を維持するために定期的な部品交換が必要です。
ランプが点灯したら、運転を停止し、フィルターを交換してください。

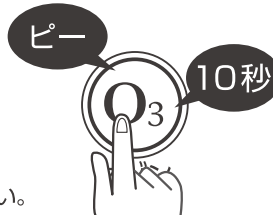


■ エアフィルター交換 **本機の性能を維持するために必要です。**

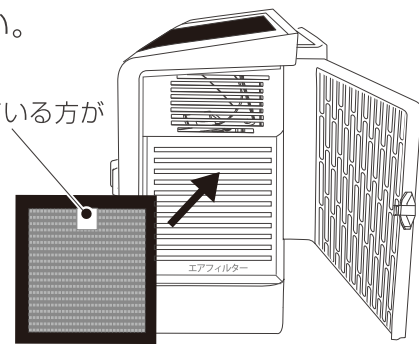
ランプが点灯したら、運転を停止し、フィルターを交換してください。
側面パネルを開けてエアフィルターを引き出します。
新しいフィルターを設置してください。

タグが上部についている方が表面になります。

① 「精製水フィルター」と「エアフィルター」交換後にリセット処理が必要です



ACアダプタをコンセントに挿した状態で、行ってください。
「オゾン」ボタンを10秒間長押しします。
ピーと鳴り、「フィルター交換」ランプが6回点滅します。
「エアフィルター交換」LEDランプが消えて、リセットの完了です。



7-②. メンテナンス / 加湿水と精製水の排出手順

① お手入れを行なう際は必ず運転を停止し、コンセントからACアダプタを抜いてください。



■ 本体

中性洗剤や水を含ませた布で本体及び吹出口、側面などの汚れを落とし、柔らかい乾いた布でふき取ってください。アルコールやシンナーなどは使わないでください。

■ 吹出口は取り外し可能です。

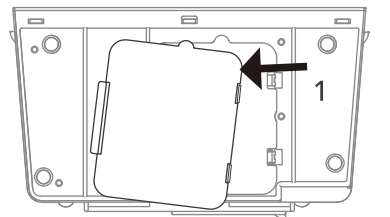
① 輸送時や長期不使用およびオゾン発生セル交換の場合に加湿水と精製水の排出が必要になります。

※精製水と加湿水の排出箇所が違います。必ず図を確認しながら作業してください。

■ 加湿水と精製水の排出、オゾン発生セル交換

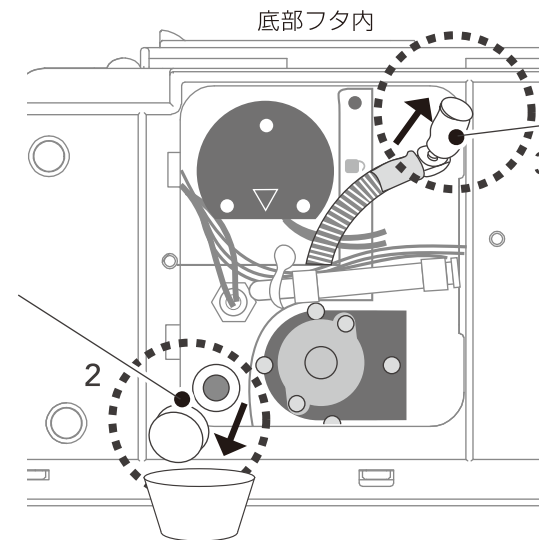
① 本体を逆さまにして作業をすると水漏れし故障の原因となります。

1. 運転を停止し、加湿水タンクを外してください。
底部の2か所のツメを外し、フタを外します。



■ 加湿水の排出

2. 加湿水タンクを本体より外し作業してください。
シリコンキャップを外します。
シリコンキャップを外すことにより水が排出されますので、容器を用意してから排出してください。



■ 精製水の排出

3. キャップを外すことにより排水が可能になります。

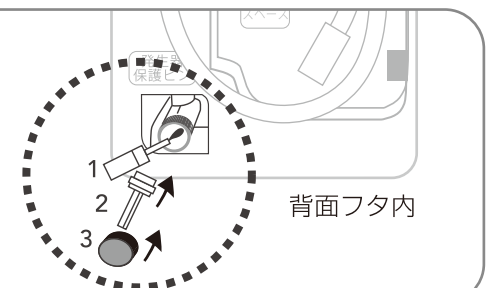
キャップを外すことにより精製水が排出されますので、必ず容器を用意してから、排出してください。

4. 底部のフタを元に戻します。
フタを引っかけて2か所のツメを閉じ、フタを閉じてください。

排出して長期間放置する場合は

排出が終わったら本体背面フタを外します。

1. 本体背面フタ内の左下の黒キャップを外し、スポイトなどで精製水を20ml程度入れます。
2. 保護ピンで栓をします。
3. 黒キャップをして、フタを戻してください。

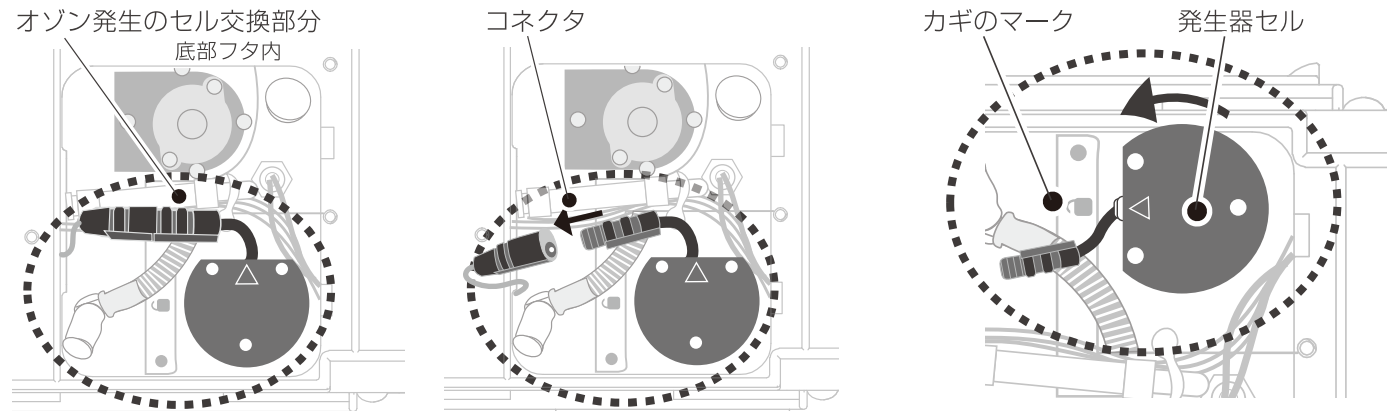


7-③. メンテナンス／オゾン発生セル交換・壁掛け設置の方法

オゾン発生セル交換

セル交換のランプが点灯したら、交換してください。

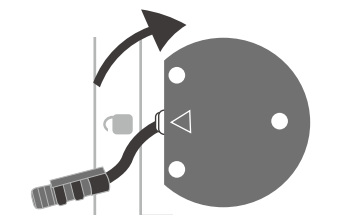
発生器が使用寿命を迎えると、セル交換ランプが点灯します。運転を停止してから交換してください。
※目安は発生器使用の約6,000時間。使用頻度により変動します。 ※消耗品購入及びお問い合わせにつきましては、販売代理店様へお問い合わせください。



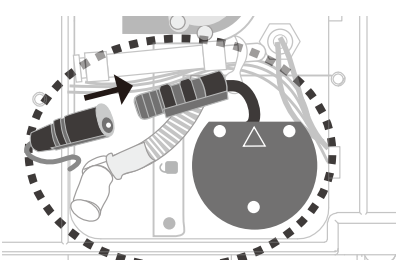
1. 底部の2か所のツメを外し、フタを外します。

2. コネクタを引っ張って外します。

3. オゾン発生器を左に回し、発生器の△マークを本体の🔒マークに合わせて、上に引きあげて外します。



4. 新しいセルを取り付けます。△マークと本体の🔒マークに合わせてから回します。



5. コネクタの向きを合わせてつけます。

6. 底部のフタを元に戻します。フタを引っかけて2か所のツメを閉じ、フタを閉じてください。

❗ 「セル交換」後にリセット処理が必要です。

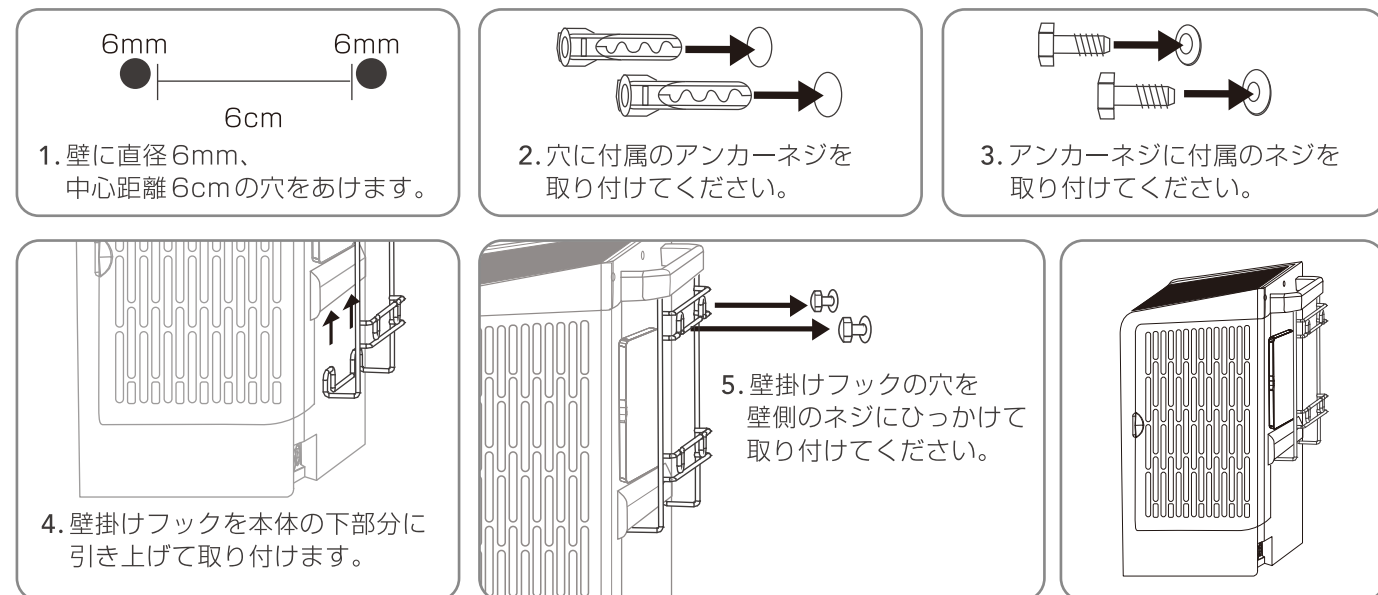
ACアダプタをコンセントに挿した状態で、行ってください。
「オゾン」ボタンを20秒間長押しします。
「フィルター交換」ランプも一度点滅しますが、そのまま押し続けてください。
「セル交換」ランプが6回点滅します。
「セル交換」LEDランプが消えて、リセットの完了です。



※オゾンセル交換時は、「精製水フィルター」と「エアフィルター」も同時に交換してください。

壁掛け設置

本体を壁に固定して使用する場合



1. 壁に直径6mm、中心距離6cmの穴をあけます。

2. 穴に付属のアンカーネジを取り付けてください。

3. アンカーネジに付属のネジを取り付けてください。

4. 壁掛けフックを本体の下部に引き上げて取り付けます。

5. 壁掛けフックの穴を壁側のネジにひっかけて取り付けてください。

8. トラブルシューティング(故障かな?と思ったら)

作動しない	電源が入っていない	付属のACアダプターを使用する。 ACアダプターのプラグを確実に接続する。
水漏れ	本体が倒れている	本体を横にすると加湿の水が漏れる可能性があります。
操作ができない	操作ボタンの中心を正確にタッチできていない	操作ボタンの中心を正確にタッチしてください。
フィルター交換ランプが点灯	精製水フィルター・エアフィルター交換時期	「7. メンテナンス」の各フィルターの交換方法に従い、フィルターを交換してください。
セル交換ランプが点灯	オゾン発生セル交換時期	「7. メンテナンス」の「オゾン発生セル交換」方法に従い、オゾン発生セルを交換してください。
加湿水補給ランプが点灯	加湿水不足	「5. 使用前の準備」に従い、加湿水タンクに水道水を補給してください。
精製水補給ランプが点灯	精製水不足	「5. 使用前の準備」に従い、精製水または蒸留水を補給してください。
吹出口からニオイがする	オゾン特有のニオイです。	安全に留意しておりますが、人によってはきついニオイとを感じる場合がございます。

※上記の対処方法で解決しない場合は、販売店または「お客様相談室」へお問合せください。

9. 仕様

名称	オゾン除菌加湿器	
型番	OY-FF90-A	
加湿に使用する水	水道水	
オゾン生成に使用する水	精製水及び蒸留水	
電源電圧	100~240V AC 50~60Hz 42W	
環境温度	室温5~35℃	
外観	大きさ	W230×D155.5×H307(mm)
	設置場所	硬く平らな場所または壁掛け
	重さ	2.5kg(水無しの場合)

【廃棄するとき】

本製品を廃棄する際は、各自治体の指示(地域の条例)にしたがって廃棄してください。

【消耗品の販売】 消耗品型番は下記となります。

OY-FF90-S	O ₃ MAX Air セル
OY-FF90-AF	O ₃ MAX Air エアフィルター
OY-FF90-SF	O ₃ MAX Air 精製水フィルター

※消耗品の購入およびお問い合わせにつきましては、販売代理店様へお問い合わせください。